関東能開大 能力開発セミナーのご案内

関東職業能力開発大学校(関東能開大)では、製造業・建設業の方を対象とした研修を開催しています。12月~3月開催予定のコースをご案内します。各コースの詳細情報は、関東能開大のホームページをご覧ください。また、1月初旬には、令和5年度のコース案内を当校ホームページでご案内いたします。

生産管理・カイゼン分野

コース 番 号	コース名	日程	研修のねらい	受講料 (税込み)
Z 0060	ヒューマンエラー対策実践 会場:佐野商工会議所	11/24(木) 11/25(金)	ヒューマンエラーの発生メカニズムと、ヒューマンエラーをゼロ にすることはできないことを理解し、その上でどのように ヒューマンエラーと向き合っていくのか、 発生予防と発生時 の正しい対処法を学び、実際の事例を使用したり、ケー ス事例を使いながら実践のポイントを習得します。	¥5,500
X0060	生産プロセス改善のための <mark>統計解析</mark>	12/8(木) 12/9(金)	統計的手法を活用し、日々の業務に生かすことを目的に統計学的なものの考え方、見方、仮説の設定と検証、結果における評価を確認課題を通じて各段階で習得します。最終日に各受講生の生産プロセスに基づいた総合実習課題を行い、成果物の発表会を通した共同学習により理解を深めます。	¥9,500
X0040	生産プロセスシミュレーション による問題発見と改善検証	12/9(金) 12/10(土)	多品種少量生産に対応し、生産現場の効率化、工程 改善をめざして、ネック工程の検証、生産現場改善、バッ ファ改善、納期改善等による生産性向上・改善の考え 方、やり方を生産システムシミュレーション実習を通して習 得し、自社の生産改善の実践的演習を行います。	¥ 20,000
Х009В	なぜなぜ分析による 真の要因追求と現場改善	1/16(月) 1/17(火)	工程管理/技術管理の生産性向上を目指して、効率化、 適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けて問題の 真の要因を原理・原則に基づきて追及し、三 <mark>現主義</mark> (現場、現物、現実) で現場改善を実践する手法を 習得します。	¥7,500
X0120	製造現場の小集団活動実践 (効率的、効果的な Q Cサークル活動)	2/2(木) 2/3(金)	QCサークルなどの製造現場の小集団活動のリーダーとして、小集団活動を効率的・効果的に運営するノウハウを習得します。	¥7,500
X0070	標準時間の設定と活用	3/2(木) 3/3(金)	製造現場での生産活動管理状況に対応した標準時間 設定をマスターするコースです。工程管理/技術管理の 生産性向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた標準時間の理論を学び、標 準時間の構築手順、標準時間設定方法を習得します。	¥10,000

金属加工·機械設計分野

コース番号	コース名	日程	研修のねらい	受講料 (税込み)
B0090	鉄鋼材料の <mark>熱処理</mark> 技術	12/3(土) 12/10(土)	金属熱処理の生産性の向上をめざして、効率化、最適化に向けた熱処理実習を通して、金属材料の知識と各種熱処理方法と評価および熱処理の不具合とその対策法に関する技能と技術を習得します。	¥9,000
A003A	設計に活かす 3次元CAD	12/3(土) 12/10(土)	製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化や最適化に向けた「製品機能 = フィーチャー」と	V = 000
A003B	ソリッドモデリング技術 (SolidWorks)	3/4(土) 3/11(土)	捉えた3次元モデリング技術を習得する。また3次元 CADを使用して部品群を機能ごとにまとめるトップダウン設計手法を習得する。	¥7,000
B0030	NC旋盤加工技術	1/14(土) 1/21(土) 1/28(土)	N C機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)に向けたテーマを持った加工課題 実習を通じて、ツーリングや治具・取付具、各種工具 等に関する知識、加工精度に影響する諸要因や各 種加工のための段取り作業のポイント等、精度向上 やサイクルタイム短縮等に役立つ技能・技術を習得し ます。	¥12,500

お問い合わせ先:関東職業能力開発大学校(関東能開大)

援助計画課 TEL 0285-31-1733

〒323-0813 栃木県小山市横倉612-1



関東能開大 能力開発セミナーのご案内

保全·制御分野

コース 番号	コース名	日程	日程研修のねらい			
A006B	シーケンス制御による電動機制御技術	11/25(金) 11/26(土)	シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率性、安全性に向けた有接点による <mark>電動機制御実習</mark> を通して、電動機制御実務能力を習得します。	¥10,000		
X002B	電気系 <mark>保全</mark> 実践技術	12/10(土) 12/17(土)	生産システム保全の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、 最適化(改善)、安全性向上に向けた F A ラインを想定した総 合実習を通して、制御機器の保全技術、故障箇所の特定からそ の対処方法及び自動生産ラインの運用・安全管理技術を習得 します。※機械保全技能検定(電気系保全作業)2級実技	¥8,000		
A0130	PLCプログラミング技術 (ST言語編)	1/14(土) 1/21(土)	シーケンス(PLC)制御設計の効率化、安全性の向上に向けた 制御プログラム設計の実務能力を習得する。特に、ラダープログラ ミングとST言語を組み合わせた技術を習得します。	¥7,500		
A005C	有接点シーケンス制御 の実践技術	1/21(土) 1/28(土)	シーケンス制御設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、 <mark>故障対応・予防に向けた有接点シーケンス</mark> 製作実習を通して、有接点シーケンス制御製作の実務能力を習得します。	¥9,000		
A0440	PLCプログラミング技術 (シーメンスS7-1200 編)	2/27(月) 2/28(火)	シーケンス(PLC)制御設計の効率化、安全性の向上に向けた制御プログラム設計の実務能力を習得します。	¥14,000		
A0450	有接点シーケンス制御 の機 <mark>器選定</mark>	3/4 (土) 3/11 (土)	シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた制御盤の機器選定 実習を通して、シーケンス設計時の機器選定技術を習得します。	¥8,000		
A0070	電動機の インバータ活用技術	3/13 (月) 3/14 (火)	シーケンス(PLC)制御設計の現場力強化をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けたインパータ制御実習を通して、電動機制御の実務および機器配線工事の実務能力を習得します。	¥10,500		
A0460	PLCによる タッチパネル活用技術 (シーメンスKTP700 Basic)	3/15(水) 3/16(木)	生産現場で活用されているタッチパネルの効率的な画面作成および各画面に対応した <mark>回路設計</mark> を習得します。	¥14,000		

電子回路·LAN分野

コース 番号	コース名	日程	研修のねらい	受講料 (税込み)
A036B	製造現場における L A N活用技術 (LAN設定編)	1/20 (金) 1/21 (土)	ネットワーク技術に関する理解を深め、職場、生産現場で利用されるネットワーク機器の取り扱いや各種パラメータの設定方法を実習を通して習得します。併せて、通信システム設計・運用保守の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた L A Nのプロトコルに関する知識や L A N機器の使用法を通じ、L A N活用に関する技能を習得します。	¥11,500
A0260	オペアンプ回路の 設計・評価技術	1/21(土) 1/28(土)	オペアンプの特性を実習を通して理解し、オペアンプ回路の設計・評価技術を習得します。	¥10,000
A0370	製造現場における L A N活用技術 (<mark>外部接続</mark> 編)	2/3 (金) 2/4 (土)	ネットワーク技術に関する理解を深め、職場、生産現場で利用されるネットワーク機器の取り扱いや各種パラメータの設定方法を実習を通して習得します。併せて、通信システム設計・運用保守の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた L A Nのプロトコルに関する知識や L A N機器の使用法を通じ、 L A N活用に関する技能を習得します。	¥7,500

関東能開大 能力開発セミナーのご案内

情報分野

コース 番号	コース名	日程	研修のねらい	受講料 (税込み)
A0200	マイコン制御システム 開発技術 (Arduino編)	1/14 (±) 1/21 (±)	マイコン制御設計/パソコン制御設計(各種制御含む)の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたマイコンの構成から回路設計・プログラム実習を通して、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術を習得します。	6,500円
A0380	組込みLinux アプリケーション開発技術 (Raspberry Pi C#編)	1/18 (水) 1/19 (木) 1/20 (金)	オブジェクト指向言語の理解を深め、実習を通して開発技術のレベルアップを目指すコースです。組込みシステムからWebUIでWebサーバーであるRaspberrypiを制御します。	18,500円
A0190	マイコン制御システム 開発技術 (PIC編)	3/4 (±) 3/11 (±)	マイコン制御設計/パソコン制御設計 (各種制御含む)の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたマイコンの構成から回路設計・プログラム実習を通して、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術を習得します。	6,500円

建築·建設分野

コース 番号	コース名	日程	研修のねらい	受講料 (税込み)	CPD
A0410	実践建築設計 2次元 C A D技術 (業種問わず) Jw_cad	12/1(木) 12/8(木)	●建築以外の業種であっても、図面作成を業務で使用する者に対して図面作成に関する技術を習得します。 ●建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。	¥9,500	CPD 対応
A0350	質点系モデルの 振動解析技術	12/1(木) 12/2(金)	地震により生じる構造物の振動理論および計算方法 を習得します。 1 振動解析 ・構造物のモデル化・1 質点系の振動。多質点系 の振動・剛性マトリクス 2 解析実習 ・自由振動解析。振動台を用いた振動実験 3. 応答計算	¥8,500	CPD 対応
A0470	実践建築製図 作成技術 (2次元CAD) (利用編 Jw_cad)	1/30 (月) 1/31 (火)	建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、 適正化、最適化(改善)に向けた図面作成 の実習を通して、建築図面に関する作成技術 を習得します。 ※別途テキストの購入が必要になります。	¥6,500	CPD 対応

お問い合わせ先:関東職業能力開発大学校(関東能開大)

援助計画課 TEL 0285-31-1733

〒323-0813 栃木県小山市横倉612-1 (コマツ栃木工場となり)



2022年度 能力開発セミナー受講申込書

関東職業能力開発大学校 援助計画課あて (FAX 0285-27-0240)(Email kanto-co-seisan@jeed.go.jp)

申込日 日

会 社 か ら 申 込									
会社名		所在地	〒						
(団体名)				17711275					
担当者	所属部課			TEL	TEL		FAX		
12 3 3	氏 名			E-mail					
/市米=17	従業員規模	/ + * + 1.\\		-	① 29人以下 ② 30~99人 ③ 100~299人 ④ 300~499人 ⑤ 500~999人 ⑥ 1000人以上				
(争耒州))人数をご記入	くりこといり		(2	① 300~499人	(5) 500 ~ 99	9人	⑥ 1000人以上
	今後のパンフレ	ット等の送信	付を希望されな	い方は〇をご記入ください。			送付を希望しない		
				個	人で申す	<u> </u>			
, - ₹				TEL			F	ΔX	
住 所							E-	mail	
	今後のパンフレット等の送付を希望されない方はOをご記入ください。 送付を希望しない								

受講コース、受講者										
コース番号	コース名	開講E	3		性別	生年月日			就業状況 ^{※1}	
		_		ふりがな		· 男	西暦	年		
		月	日	氏 名		女		月 日生	ŧ	
		_		ふりがな		男	西暦	年		
		月	日	氏 名		女		月 日生	ŧ	1正社員
		-	_	ふりがな		男	西暦	年		2非正規雇用
		月	日	氏 名		女		月 日生	ŧ	3その他
		_		ふりがな	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	男	西暦	年		(自営業等)
		月	日	氏 名		女		月 日生	ŧ	
				ふりがな		男	西暦	年		
		月	日	氏 名		女		月 日	ŧ	

訓練に関連する経験・技能等※2

お申し込みに際して

- 1. 申込書到着後、コース実施3週間前に開講が決定次第、請求書をお送りいたしますので、セミナー開講日の2週間前までに受講料をお振込みください。 (コース内容は、状況により変更となる場合がございます。)
- 申込後、受講者・コースの変更・受講キャンセル等がある場合は、開講の2週間前までにご連絡ください。
- 開講の2週間前までにご連絡のないキャンセルについては、受講料のご負担をお願いしております
- 3. 会社からお申し込みの場合の振込は会社名義での振込、個人でのお申し込みの場合は個人名義での振込をお願いいたします。4. コースによっては、受講のための要件等があるものもございますので、事前にパンフレットをご確認の上、お申し込みをお願いいたします。
- 5. 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、以下までご相談ください。
- 6. 会社からお申し込みの場合、セミナー実施後(1~2ヶ月後)、会社へのアンケートをお願いしておりますので、ご協力いただきますよう、お願いいたします。

就業状況^{※1}および訓練の経験等^{※2}について

- 1. 就業状況の「非正規雇用」とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- 2. 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入くださ い。(例:切削加工の作業に約5年間従事)

保有個人情報保護について

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保 護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。 2. ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナ-
- 関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。利用させていただきます。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様あ てに送付いたします。

お申込・問い合わせ先

本申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みをお願いします。

関東職業能力開発大学校 援助計画課

〒323-0813 小山市横倉612-1

TEL: 0285-31-1733 FAX: 0285-27-0240

Email: kanto-co-seisan@jeed.go.jp

※ ご不明な点などございましたら、上記までお問合せください。

お問い合わせ先:関東職業能力開発大学校(関東能開大) 援助計画課

TEL 0285-31-1733

〒323-0813 栃木県小山市横倉612-1

